



令和7年度

奈良県職員採用選考試験案内（任期付職員）

<奈良県立民俗博物館 学芸員>

令和8年1月27日
奈良県総務部
行政・人材マネジメント課

受付期間 令和8年1月27日（火）～令和8年2月6日（金）17時＜必着＞

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、
奈良県総務部行政・人材マネジメント課採用係

〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-2052
(ダイヤルイン)

1. 募集内容

採用職種	勤務地	採用予定 人員	職務内容
学芸員 (任期付職員)	奈良県立民俗博物館 (大和郡山市矢田町545)	1名 (注)	民俗博物館及び移築古民家の運営、 資料の管理・調査・研究・整理・展 示及び教育普及などの学芸業務を中 心とした、奈良県の歴史文化資源の 継承・活用業務に従事する。

(注) 1名程度の補欠合格者を出す場合があります。

2. 任用期間

令和8年4月1日から令和11年3月31日まで＜予定＞

※地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律第7条により、任期が更新される場合があります。

3. 応募資格

次の（１）～（５）の要件をすべて満たす人

- （１）大学を卒業している人、大学を卒業見込の人又はこれに相当する人
- （２）学芸員資格を有する人又は令和8年3月31日までに資格取得見込の人
- （３）民俗、古民家、歴史に関する調査研究・論文等の実績を有する人
- （４）博物館等での実務経験を有する人
- （５）次のいずれにも該当しない人（地方公務員法第16条に該当しない人）
 - ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※国籍についての要件

- ・日本国籍を有しない人は、在留活動に制限のない日本国在留の資格を有する場合に応募できません。
- ・「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできない」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。




4. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場	合 格 者 発 表
第一次 選 考	書 類 選 考 「6. 応募手続」に従い、令和8年2月6日（金）17時までに必要書類を提出してください。	—	令和8年2月16日（月） 【予定】 第一次選考応募者全員にメールにて可否を通知します。
第二次 選 考	令和8年2月19日（木） 【予定】 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	奈良県庁内（予定） 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	令和8年2月27日（金） 【予定】 第二次選考出席者全員にメールにて可否を通知します。

5. 選考等の概要

種 目		内 容
第一次選考	論 文 審 査	学芸員としての専門知識、企画力、ビジョン等についての論文審査 【課題】「博物館における収蔵庫不足と収蔵品整理に関する課題解決について」
	実務経験審査	博物館業務、学芸員としての実務経験・業績についての審査
	業 績 審 査	専門分野に関する研究、業績及び代表的な発表論文、著書等についての審査
	経 歴 審 査	応募資格の有無、申込書記載事項の真否、経歴等についての審査 ※応募資格を満たしていない場合、第一次選考のその他種目の審査を行いません。
第二次選考	口 述 試 験	学芸員としての専門知識及び職員としての適性等について個別面接による選考

6. 応募手続

<p>申 込 方 法</p>	<p>「奈良スーパーアプリ」による電子申請 (初回利用の場合、アカウント登録が必要)</p> <p>【申込 URL】 https://nsa.pref.nara.jp/gap/applicationRegister?appmngid=a03J300000A0M1L&entry=1</p> <p>【アカウント登録 URL】 https://nsa.pref.nara.jp/ctztop/SelfRegister?userType=ctz</p> <p>必要書類のうち「④業績調書（様式2）で順位を付した代表的な業績を証明する書類」「⑥修了（卒業）証明書又は修了（卒業）見込証明書及び成績証明書」「⑦学芸員資格を有することを証明する書類又は学芸員資格取得見込であることを証明する書類」を奈良県総務部行政・人材マネジメント課採用係まで直接持参、又は書留などの追跡可能な方法で郵送</p> <p>※ 郵送の際は封筒の表に必ず「任期付職員＜奈良県立民俗博物館（学芸員）＞選考関係書類 在中」と朱書きしてください。</p> <p>※ <u>奈良スーパーアプリによる電子申請が困難である場合は、令和8年2月3日（火）までに奈良県行政・人材マネジメント課採用係までお問い合わせください。</u></p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;">   <div style="margin-left: 10px;"> <p>申込フォーム</p> <p>アカウント登録</p> </div> </div>
<p>必 要 書 類</p>	<p>電子申請の際、以下の書類等を提出いただきます（④⑥⑦は持参又は郵送）のであらかじめご準備ください。各種様式は県ホームページよりダウンロードしてください。</p> <p>【県 URL】 https://www.pref.nara.jp/1629.htm</p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;">  <p>県ホームページ</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> ① 応募書（様式1）【Word 形式】 応募書記入要領に従い作成してください。 ② 顔写真【jpg、jpeg 又は png 形式】 上半身脱帽、正面向で6か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。 ③ 業績調書（様式2）【Word 形式】 記載内容のうち代表的な業績は3点以内とし、順位を付してください。 ④ 業績調書（様式2）で順位を付した代表的な業績を証明する資料【持参又は郵送】 ⑤ 論文【Word 形式】 (別紙)の論文作成要領に従い作成してください。 ⑥ 修了（卒業）証明書又は修了（卒業）見込証明書及び成績証明書【持参又は郵送】 ※ 手続き上の理由で提出が締切に間に合わない場合は、必ず事前にご相談ください。 ⑦ 学芸員資格を有することを証明する書類又は学芸員資格取得見込であることを証明する書類（資格証の写し、学芸員の単位修得証明書、学芸員資格取得見込証明書など）【持参又は郵送】

	<p>⑧ 国籍要件等確認書（様式３）【Word 形式】</p> <p>（注意）下記<1>～<5>を記入するもので、（様式３）を提出するか、あるいは（様式３）に則って作成したものを提出してください。</p> <p><1> 受験申込者の「日本国籍の有無」（「有」又は「無」のうちいずれかを囲む。）</p> <p><2> 受験申込者の「在留資格の内容」※日本国籍を有しない人のみが記入（「永住者」「特別永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」及び「定住者」のうちいずれかを記入。）</p> <p><3> 受験申込者の「生年月日」</p> <p><4> 受験申込者の「氏名」</p> <p><5> 国籍要件等確認書の「記入日」</p> <p>⑨ 応募資格等確認書（様式４）【Word 形式】</p>
受 付 期 間	<p>期 間 令和８年１月２７日（火）～令和８年２月６日（金）１７時 ＜必着＞</p> <p>※ 申請後４８時間以内（金・土・日曜日に申請した場合は火曜日まで）に申込受付メール（件名：【奈良県】任期付職員＜奈良県立民俗博物館（学芸員）＞採用選考試験 申込の受付について）が届かない場合は、奈良県行政・人材マネジメント課採用係まで必ずお問合せください。</p> <p>※ 締切直前はシステムが混み合う可能性があるため、余裕をもって手続をしてください。</p>

7. 給 与 等

初 任 給 等	<p>採用までの職務内容・経験年数等に応じて条例等の定めるところにより決定します（参考）：大学卒業程度で採用前に前歴がない場合：月額２６２，５９５円（地域手当込）</p> <p>※採用前の前歴等によっては加算があります。</p>
その他手当	<p>扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。</p>

※なお、初任給等は令和８年１月１日現在の条件で表記しています。

8. 勤 務 条 件 等

勤務時間は、１週３８時間４５分で、原則として週休２日制です。

（※休館の月曜日は原則休みですが、変則勤務職場のため、土日祝日の勤務があります。）

年次有給休暇等は職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。

※なお、勤務条件等は令和８年１月１日現在の条件で表記しています。

8. 社 会 保 険

健康保険、年金ともに地方職員共済組合奈良県支部の組合員（一般）となります。

※年金受給者の方は、給与と年金月額を支給額により、年金の一部が支給停止になる場合があります。また、共済組合から支給される年金をすでに受給している場合には、給与や賞与の額に関わらず、支給停止となる年金があります。

9. そ の 他

この試験の受験者は、合格発表の日から1月間、選考結果（第一次選考の受験者については、第一次選考の総合得点及び順位。第二次選考の受験者については、第一次選考及び第二次選考の総合得点及び順位）について、口頭により提供を求めることができます。

提供方法：選考結果が記録された書面の閲覧（電話での提供は行いません。）

提供場所：〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県庁 本庁舎（主棟）5階

奈良県総務部行政・人材マネジメント課

注意事項：受験者本人の申出のみ有効。閲覧の際は本人確認書類の持参が必要です。

選考結果の提供を求める場合は、事前にお問い合わせください。

以下の場合には試験に合格しても採用されません。

- ・令和8年3月31日までに大学を卒業する見込みの人が、同日までに卒業できなかった場合。
- ・令和8年3月31日までに学芸員資格取得見込の人が、同日までに資格取得できなかった場合。

(様式1)

令和7年度奈良県任期付職員採用（学芸員）応募書＜民俗博物館＞

		※受付番号	
ふりがな 氏 名		生年月日 昭和・平成 年 月 日	
現住所 〒		(写真欄) ※顔写真は別途データで提出してください。応募書データへの画像挿入は不要です。	
(電話 — —)			
連絡先 〒			
(メールアドレス)			
(電話 — —)			
勤務先 〒			
(電話 — —)			
学 歴 (最終学校とその前2つについて、学部・学科・修学区分・取得学位とその学位論文名まで記入してください)			
年	月		
職 歴 (会社名・官公庁名・所属部課・役職名・職務内容等を記入してください)			
年	月		
学会等における活動			
年	月		
資格・免許・特技等 (取得年も記載してください。パソコンの習熟度についても記載すること。)			

応 募 書 記 入 要 領

- 1 ※欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 数字は算用数字を用い、ふりがなはひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄には、単身赴任等で職員寮などに居住している場合、休暇などで帰省するところを記入してください。また、現住所以外に早く連絡できる場所があれば記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在就労している勤務先を記入してください。現在就労していない場合は記入する必要はありません。
- 5 学歴欄の学校名は最終学校とその前2つを、学部・学科は専攻科まで詳細に記入してください。また、学位がある場合には、その学位と学位論文名を併せて記入してください。

(記入例)

平成15	3	〇〇県立〇〇高等学校 卒業
平成19	3	□□大学□□学部□□学科 卒業
平成21	3	△△大学大学院△△専攻科 修了
同上		学位取得 修士(専門分野) 学位論文名「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」

- 6 職歴欄は、今までのいっさいの職歴(自営業は含み、短期のアルバイトは除く。)について職歴順に詳細に記入してください。(無職の期間がある場合なども例に従って記入してください。)

(記入例)

平成15	4	◇◇株式会社 入社	◇◇業務に従事
平成18	4	無 職	
平成19	4	家業(▽▽業)に従事	
平成21	9	〇〇大学〇〇学部非常勤講師(週〇〇時間)	〇〇業務に従事
平成26	4	同 大学〇〇学部助手	□□業務に従事
令和 2	7	△△市立△△美術館△△課長	△△業務に従事
令和 4	7	同 副館長	〇〇業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、語学検定、特殊技能などがあれば、また、パソコンの習熟度についても記入してください。なお、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。
- 8 記入不足がある場合は、受付をしない場合があります。(受付をしなかったことにより、申込締切に間に合わなくても、当方では責任を負いかねます。)

(様式2)

業 績 調 書

氏 名		※受付番号	
-----	--	-------	--

順位	名 称	時期	内 容	果たした役割

【記入要領】

- 1 業績の記入は年代順（旧→新）に記入すること。
- 2 代表的な業績3点に順位を付すこと。（「順位」欄）
- 3 ※受付番号欄は記入しないでください。

国 籍 要 件 等 確 認 書

受験申込者の「日本国籍の有無」	有 - 無
受験申込者の「在留資格の内容」 (※ 外国籍の人のみ記入)	
受験申込者の「生年月日」	昭和 - 平成 年 月 日
受験申込者の「氏名」	
国籍要件等確認書の「記入日」	令和 年 月 日

応募資格等確認書

私は、次の各号のいずれにも該当していません。

また、この応募書類一式の記載内容は全て事実と相違ありません。

- 1 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

令和 年 月 日

氏 名

(別 紙)

論 文 作 成 要 領

【論文審査課題】「博物館における収蔵庫不足と収蔵品整理に関する課題解決について」

＜内容＞

昨今、博物館・資料館での収蔵庫不足が話題となっている。特に民具を対象とする博物館資料館ではその傾向が顕著であり、奈良県立民俗博物館においても強くその課題解決が求められている。

また、社会情勢や技術の進歩により、博物館展示のあり方や博物館を取りまく環境が急激に変化している。

このような状況を踏まえ、本館が抱える課題について指摘した上で、どのような課題解決策があるか意見を述べよ。

- 1 Word 形式で作成してください。
- 2 用紙サイズはA 4 判（日本工業規格）とし、縦置き・横書きで作成してください。
- 3 字数については、頭書を除き、2, 0 0 0 字以内にまとめてください。
また、図表を用いても構いませんが、A 4 判2 枚までとしてください。図表は本文中、文末いずれに用いても構いません。（論文全体で用紙枚数が5 枚以内になるようにしてください。）

(作成見本)

(A 4 判)

氏 名 ○ ○ ○ ○

「博物館における収蔵庫不足と収蔵品整理に関する課題解決について」

(以下、本文を記載してください)